

6月定例会における商工労働観光常任委員会の概要

- ◆ 7月2日（火） 開会 午前10時00分
 (休憩 午前10時54分～午前11時03分)
 閉会 午後 0時09分
- ◆ 7月3日（水） 開会 午前10時00分
 (休憩 午前11時16分～午前11時26分)
 (休憩 午後 0時06分～午後 0時09分)
 閉会 午後 0時11分

(1) 請 願

番号	受 理 年月日	件 名	提 出 者	紹 介 議 員	採 決
18	6.6.18	山形地方最低賃金の改善を求める請願について	山形市木の実町12番37号 日本労働組合総連合山形県 連合会 会長 船山 整	江口、梅津、 高橋（淳）、 吉村、 高橋（啓）	継続 審査

(2) 報告事項

産業労働部長

- ・本県商工業の業況及び最近の雇用情勢について
- ・「ポストコロナ対応特別金融相談窓口」及び「自動車等サプライチェーン関連中小企業支援対策特別金融相談窓口」の設置について
- ・欧州でのトップセールスの実施結果について
- ・学生 UI ターン就職促進に関する山形県と県外大学との協定の締結について

観光文化スポーツ部長

- ・県内観光の業況について
- ・タイ王国でのトップセールスの実施結果について

(3) 審査内容

所管事項に関する質問を行った。

(4) 請願審査

請願18号については、継続審査に付すべきものと決定した。

(5) 主に議論された項目

- ◇ 労働生産性向上のためには各事業者によるDX化を更に促すための取組みを展開すべきと考えるがどうか
- ◇ 第二期山形県文化推進基本計画における子どもの文化体験の創出に向けた取組みについて
- ◇ 本県における指定文化財の保存修理の状況及び防火対策の実施状況について
- ◇ 「ポストコロナ対応特別金融相談窓口」及び「自動車等サプライチェーン関連中小企業支援対策特別金融相談窓口」の利用状況について
- ◇ 本県の麺文化をきっかけとして、本県の魅力を広く知ってもらうための、今後のアンテナショップのあり方について検討すべきと考えるがどうか
- ◇ 県内企業における廃業率が開業率に比して高くなっている要因について。また、その改善に向けた県の取組みについて
- ◇ 外国人高度人材の育成における本県の施策の状況について。また、海外の送り出し機関における本県の認知度を高めていくための周知活動を積極的に実施していくことが必要と考えるがどうか
- ◇ 外国人材の確保、受入れ態勢の整備状況及び今後の方向性について
- ◇ クルーズ船の酒田港への寄港による効果が県全体へ波及される施策を展開すべきと考えるがどうか